

平成 31 年度市民提案型市民協働事業実施報告書  
(元氣なパラリンピック応援団 in こまえとの市民協働事業)

1. 事業概要

2020 東京パラリンピックに向けて、機運醸成及び地域社会に於いて障がい者も含め、誰もが簡単に着付けることができるバリアフリー着物に関する普及、人材育成、障がい者理解促進を目標として、狛江市と市民協働事業として次の事業を実施した。

- (1) 2020 東京パラリンピックに向けた着付けサポーター養成講座
- (2) 2020 東京パラリンピックに向けた「造り帯」教室
- (3) 2020 東京パラリンピックに向けたパラスポーツ等観戦
- (4) 元氣なパラリンピック応援団 in こまえフェスティバル

2. 主催

狛江市

元氣なパラリンピック応援団 in こまえ

3. 事業形態

狛江市と元氣なパラリンピック応援団 in こまえとの市民協働事業  
(平成 31 年度市民提案型市民協働事業)

4. 事業実施経過

実施日	事業名
4 月 7 日	「こまえ桜まつり」出張着付け (参加者 12 名 / 着付け体験者 40 名)
4 月 20 日	着付けサポーター養成講座 (参加者 33 名)
5 月 1 日	着付けサポーター養成講座 (参加者 20 名)
5 月 18 日	着付けサポーター養成講座 (参加者 20 名) ※MX テレビ撮影
6 月 15 日	切らずに作る「帯造りと着付け体験教室」の実施 (参加者 11 名)
7 月 13 日	着付けサポーター養成講座 (参加者 20 名 ) ※着物に似合う髪飾りの製作
9 月 14 日	着付けサポーター養成講座 (参加者 20 名) ※中央公民館「こまえ市民大学」参加
9 月 20 日	ラグビーワールドカップ観戦 (参加者 12 名) 「ラグビーワールドカップ 2019」パブリックビューイング着物で応援
10 月 5 日	「メビウス広場」出張着付けの実施 (参加者 8 人 / 着付け体験者 3 名)
10 月 20 日	パラスポーツ観戦 (参加者 37 名) 「車いすラグビーワールドチャレンジ 2019」着物で応援バスツアー

11月16日	「着付けサポーター養成講座」(参加者14名)
11月17日	「着付けサポーター養成講座」(参加者24名)
12月7日	「元気なパラリンピック応援団 in こまえ フィスティブアル」の実施 (参加者70名)

## 5. 各事業詳細

### (1) 2020 東京パラリンピックに向けた「着付けサポーター養成講座」

#### 【実施内容】

バリアフリー着物の着付けやイベント運営等の支援ができる人材育成として、車いす利用者やさまざまな方に、手早く着付けが行えるよう技術の向上を目的とした講座を開催した。さらに、アイマスクによる目の障がい者体験、今後のボランティア活動で活かせる着物に似合う髪飾りの製作や東京五輪音頭 2020 の練習を行った。初めて参加する方には、好みの着物や帯を選んでもらい、着付け体験してもらうとともに「元気なパラリンピック応援団 in こまえ」の事業紹介をした。サポーターアンケートで希望が多かったパラリンピックに関する専門家の講演聴講では「こまえ市民大学」に参加し、知識の向上を図った。

#### 【実施日】

4月20日、5月1日、5月18日、7月13日、9月14日、11月16日、11月17日

#### 【参加人数】

着付けサポーター養成講座 延べ 151名

#### 【会場】

防災センター会議室、市役所特別会議室

#### 【事業成果】

講座の回数を重ねることでサポーターの着付け技術が向上し「こまえ桜まつり」や狛江駅「メビウス広場」のイベント(体験者延べ43名)で着付けの練習成果を発揮することができた。イベントでは、バリアフリー着物着付け体験ブースで着付けを行い、着物初心者や外国の方、親子連れなど多くの方に着物を着ていただき、その魅力を知っていただけた。着付け後に思い思いに記念写真を撮り楽しんだ。また着付け体験者には「パラリンピック応援団 in こまえ」のコンセプトチラシでPRを行い、新たな人材掘り起こしの機会を作ることができた。アイマスクによる目の障がい者体験では、言葉かけにより出来る限り情報は的確に伝えることが大切であることを学んだ。

東京五輪音頭 2020 を何度も練習することにより、東京 2020 大会の気運醸成を図れた。



## (2) 2020 東京パラリンピックに向けた「帯造りと着付け体験教室」

### 【実施内容】

折りたたんで糸で留めることにより切らずに作る「造り帯」教室を開催した。参加者は自前の帯を持参して講師の指導の下、「造り帯」の製作を行った。製作後自分の造り帯で実際に着付けの方法を学んだ。また、参加者には今後の事業紹介を行った。

### 【実施日】

2019 年：6 月 15 日

### 【会場】

防災センター会議室

### 【参加人数】

11 名

### 【事業成果】

着物は着たいけれど帯が結べなく着ることができない人に対し、「造り帯」で簡単に着られ、気軽に着物を楽しめる機会を提供することで、バリアフリー着物の魅力を伝え日本の伝統文化である着物の普及啓発を図ることができた。





### (3) 2020 東京パラリンピックに向けたパラスポーツ等観戦

協力：狛江市ラグビーフットボール協会

#### 【実施内容】

障害のある人もない人も着物を着て応援する、パラスポーツ観戦ツアーを実施した。パラスポーツ観戦の前哨として「ラグビーワールドカップ 2019」パブリックビューイングで着物を着て応援し、本番「車いすラグビーワールドチャレンジ 2019」のバス観戦ツアーを企画、実施した。「車いすラグビーワールドチャレンジ 2019」では、ご家族連れやご夫婦等多くの方に参加して頂けた。事前に車いすラグビーのルールブックを参加者に配布した。

#### 【実施日】

2019年9月20日、10月20日

#### 【会場】

エコルマホール（狛江駅前）パブリックビューイング 「日本：ロシア」開幕戦  
東京体育館（千駄ヶ谷）バス観戦ツアー 「アメリカ対オーストラリア」決勝戦

#### 【参加人数】

延べ49名

#### 【事業成果】

外国人の方々も大勢いる会場で日本の伝統文化である着物を着て、パラスポーツ観戦に参加することで、東京2020大会に向けた気運醸成が高まった。また、参加者に事前にルールブックを配布したことでルールを理解し、より観戦を楽しむことができた。

「元氣なパラリンピック応援団 in こまえ」企画 船江市市民健康型「市民協働事業」

## 車いすラグビーワールドチャレンジ2019

応援バスツアー

主催：船江市「元氣なパラリンピック応援団 in こまえ」  
協力：船江市ラグビーフットボール協会・JWF（一般社団法人 日本車いすラグビー連盟）

**集 会 2019年10月20日(日) 船江市役所前 13:30**

【参加費】 参加費 無料  
【募集人員】 40名程 ※先着順ですので、満員になり次第締め切ります。  
【応募方法】 「船スペース・プラン 団体営業センター」に応募用紙をFAXしてください。  
【応募期限】 2019年10月11日(金)  
※ご参加の方にはお電話にてご連絡します。なお、詳細は書面にてご案内いたします。(10/14発送予定)

【バス スケジュール】

14:00出発	18:30帰着(予定)
---------	-------------

船江市役所前 → 東京体育館 → 船江市役所前  
(JR船橋站 千代田駅前)

16:00キックオフ(予定)の決勝戦を観戦いたします

※当日の運送状況によって帰着時間に変更がまじり兼ねる場合がございます。予めご了承ください。

「元氣なパラリンピック応援団 in こまえ」とは  
2020年パラリンピックに向け、バリアフリー着物を活用し、障がいのある方もない人も、誰もが着物を楽しむことができるよう様々な活動をしています。量物を随時のご参加大歓迎です！

※ 協 賛 先

元氣なパラリンピック応援団 in こまえ 事務局  
◆下記に必要事項をご記入の上ご応募(FAX)下さい

参加希望人数	大人 名様	小人 名様	応募FAX番号
	幼児 名様	合計 名様	船スペース・プラン 団体営業センター FAX 044-925-1771

代表者様

フリガナ	姓 別	年 齢	電話番号(携帯優先)
お名前	男・女	才	—
ご住所	〒		
	〒		

お問合せ先：船江市役所(政策室)パラリンピック推進協議会 03-3430-1111  
問い合わせ先は「元氣なパラリンピック応援団 in こまえ」からの連絡の受付以外は一切受け付けません



#### (4) 「元氣なパラリンピック応援団 in こまえ」フィスティブアルの実施

##### 【実施内容】

パラ・パワーリフティング選手の講演、日本舞踊、バリアフリー着物で簡単に着られる着付けの披露と着付け体験、東京五輪音頭 2020 を踊る等、障がい者理解等の学びの中にも着物や日本舞踊による日本の伝統文化を紹介するイベントを開催した。

着付け体験では車いす利用者、外国の方などにもバリアフリー着物の着付け体験をしていただいた。ボランティア団体「えもてなし」が似顔絵ボランティアとして参加し、ゲストや来場者へ似顔絵のプレゼントをするおもてなしをしてくださった。バリアフリー着物の特徴を知ってもらうため、代表の講話で脳梗塞を患ったことから障がいを持つ方にも簡単に着られるバリアフリー着物が誕生したことを語ってもらった。最後にお客様も一緒になって全員で東京五輪音頭 2020 を踊った。

##### 【実施日】

2019年12月7日

##### 【会場】

防災センター

##### 【プログラム】

- ・パラ・パワーリフティング選手 田中正治氏講演
- ・全日本弁論東京大会優勝 田崎花歩さん講演
- ・鈴木富佐江代表講演
- ・バリアフリー着物のサポーターによる着付け実演と来場者の着付け体験
- ・藤間蘇女丸師匠とお弟子さんによる日本舞踊
- ・みんなで踊ろう 東京五輪音頭 2020

## 【参加人数】

70名

## 【事業成果】

雨が降る中、多くの方にご来場していただいた。講演者の方々には障がいを乗り越え前向きな姿勢を語ってもらった。その中で車いすユーザーとして、自分たちは駅の階段を皆さんのようには歩いていく事が出来ないため、駅の改札へつながるエレベーターは優先させてほしい、といった言葉が印象に残った。障がい者理解を深め、私たちにできることは何か等意識啓発ができた。また、来場者の着付け体験で、バリアフリー着物で簡単に着付けができること、着付け方を説明しながらサポーターが着付けの実演をすることで、バリアフリー着物の特徴を来場者の方に理解してもらえた。イベントの最後に東京五輪音頭 2020 を全員で踊ることで、東京 2020 大会に向けた気運醸成を図ることができた。

**元氣なパラリンピック応援**  
応援  
おこま  
フェスティバル

**参加費無料!**

12月7日(土)  
10:00~12:00  
長崎市 防災センター3階  
(市役所正面入口右のビル)

★プログラム

2018パラパワーアスティング世界選手権88キロ級  
日本代表、東京パラリンピック出場を目指す  
ランドニーバウ車椅子バスケのバリンビアン

▽石原正治氏 講演  
全日本弁論大会準優勝・東京大会優勝  
長崎市の大学生が熱く語ります

▽田崎花歩さん  
10分ほどで楽々着付け体験しませんか?  
元氣なパラリンピック応援副委員長

▽鈴木富佐江の簡単着付け体験  
日本舞踊 皆で踊ろう東京五輪音頭-2020-  
プロの指導で楽しく踊ろう

▽藤間蘇丸師匠とお弟子さん達

★司会  
バーランド和代  
(NHK放送局ディレクター)

お母さんお父さん  
ぜひお友達を誘って  
ぜひお友達を誘って

長崎パラリンピック応援団のご案内  
〒850-0001 長崎市 長崎県庁3階303号室  
TEL:095-833-1111  
FAX:095-833-1112  
E-MAIL:paralympic@nagasaki-npo.or.jp